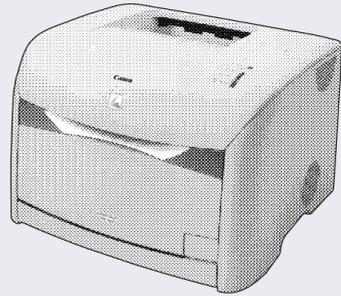


かんたんメンテナンスガイド



かんたんメンテナンスガイドについて

かんたんメンテナンスガイドには、本プリンタのメンテナンス方法の概要を紹介しています。ただし、プリンタを取り扱うための注意事項や制限事項は記載されていないので、必ず**ユーザーズガイド**もあわせてお読みください。

ユーザーズガイド (PDF) の見かた

ユーザーズガイドは付属のCD-ROM (User Software for LBP-2410) にPDFファイルで収められています。付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットすると次の画面 (CD-ROMメニュー) が表示されます。
※すでにCD-ROMがセットされている場合は、いったんCD-ROMを取り出してもう一度セットします。

ユーザーズガイドを見るには、ここをクリックし、表示された画面で [ユーザーズガイド] をクリックします。



お使いのコンピュータにAcrobat Readerがインストールされていない場合は、ここをクリックし、表示されたフォルダの中にあるインストーラを起動してインストールしてください。

CD-ROMをセットしてもCD-ROMメニューが表示されないときは・・・
CD-ROMメニューが表示されない場合は、[スタート]メニューの [ファイル名を指定して実行] を選択して [D:\Japanese\CNAC1\MNU.exe] と入力し、[OK] をクリックします。(ここでは、CD-ROMドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROMドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。)

各部の名称とはたらき

- 排紙トレイ** プリントされた用紙が下向き (フェースダウン) で排紙されます。
- 上カバー** トナーカートリッジ、ドラムカートリッジの交換や紙づまりを除去するときに、ここを開けて作業します。
- ランプ&トナー交換キー** プリンタの状態を示すランプとトナーカートリッジ交換時に使用するキーです。
- 手差しトレイ** 用紙を手差しトレイから給紙するときに、ここを開けて用紙をセットします。
- 用紙ガイド** 手差しトレイにセットした用紙の幅に合わせてガイドの位置を調整します。積載制限ガイドが付いており、このガイドの下まで用紙をセットできます。
- 補助トレイ** 手差しトレイに用紙をセットするときに引き出します。必ずこの補助トレイを引き出してから用紙をセットしてください。
- 延長トレイ** A4サイズの用紙などの長いサイズの用紙をセットするときに、用紙が垂れ下がらないように開けます。
- 吸気口** プリンタ内部冷却用の吸気口です。
- 運搬用取っ手** プリンタを持ち運ぶときは、ここに手を掛けてしっかりと持ちます。
- 電源スイッチ** プリンタの電源をオン/オフします。
- 排気口** プリンタ内部冷却用の排気口です。
- ロック解除レバー** 定着器を交換するときや、定着器内の紙づまりを除去するときに、このレバーを回して定着器を取り外します。
- 定着器** トナーを用紙に定着させる装置です。
- サブ排紙トレイ** プリントされた用紙が上向き (フェースアップ) で排紙されます。
- USBコネクタ** USBケーブルの接続部です。コンピュータなどのUSBポートに接続します。
- シリアルナンバー表示ラベル** プリント識別のためのシリアルナンバー (Serial No.) が記載されています。サービスや修理を受けるときに必要になります。はがさないようにしてください。
- トナーカートリッジスロット** トナーカートリッジをセットするスロットです。
- ドラムカートリッジスロット** ドラムカートリッジをセットするスロットです。

ランプとキーについて

- トナーランプ (赤色)**
点灯: 「トナーカートリッジ交換モード」に入っている状態。
点滅: トナーカートリッジの交換が必要な状態。トナーカートリッジが正しく取り付けられていない状態。
- トナー交換キー**
トナーカートリッジ交換時に使用します。本プリンタのトナーカートリッジを交換するためには、「トナーカートリッジ交換モード」にする必要があります。この「トナーカートリッジ交換モード」に入れたり抜けたりするときに、トナー交換キーを2秒間押しします。「トナーカートリッジ交換モード」に入ると「トナーランプ」が点灯します。
- 用紙ランプ (赤色)**
点滅: 用紙なしの状態、またはプリントするサイズの用紙がセットされていない状態。
- エラーランプ (赤色)**
点灯: サービスコールが発生している状態。
点滅: サービスコール以外のエラーが発生してプリントできない状態。
- 印刷可能ランプ (青色)**
点灯: プリント可能な状態。
点滅: プリント中、ウォームアップ中、キャリブレーション中など、プリンタが何らかの処理または動作を行っている状態。

紙づまりの処理手順

プリンタに紙が詰まるとプリンタステータスウィンドウに次のメッセージが表示されます。表示されたメッセージに応じて、つまっている紙を取り除いてください。

■「本体内部に紙が詰まりました」と表示された場合



Step1 給紙部と排紙トレイの用紙を取り除く

- 1 排紙トレイにつまっている用紙を取り除く。
- 2 手差しトレイにつまっている用紙を取り除く。
※用紙が簡単に取り除けない場合は、Step2へ
- 3 250枚ペーパーフィーダ (オプション) が装着されている場合は、給紙カセットを引き出し、つまっている用紙を取り除く。
給紙カセットをプリンタにセットする。
※用紙が簡単に取り除けない場合は、Step2へ

■「本体背面に紙が詰まりました」と表示された場合



Step1 サブ排紙トレイの用紙を取り除く

- 1 サブ排紙トレイを開ける。
- 2 つまっている用紙を取り除く。

Step2 プリンタ内部の用紙を取り除く

- 1 上カバーを開ける。
- 2 ドラムカートリッジを矢印の方向に止まるまで押しして①、取り出す②。
ドラムカートリッジに用紙が詰まっているときは・・・
ユーザーズガイド「ドラムカートリッジ内に用紙が詰まっているときは」を参照して用紙を取り除いてください。
- 3 ロック解除レバーを押しながら①、用紙を取り除く②。
- 4 ドラムカートリッジをセットする。
※取り出したドラムカートリッジは、保護袋に入れておいてください。
- 5 上カバーを閉める。
このような状態になるまで確実にロックしてください。

Step3 紙づまりのメッセージが消えないときには

上カバーを閉めても紙づまりのメッセージが消えない場合は、次の手順で定着器内部の用紙を取り除いてください。

- 1 プリンタの電源をオフにし①、電源プラグをコンセントから抜き、アース線を専用のアース線端子から取り外す②。
- 2 サブ排紙トレイを閉める。
- 3 2つのロック解除レバーを矢印の方向に回し、ロックを解除する。
- 4 定着器を取り外す。
- 5 用紙を取り除く。
- 6 定着器を取り付ける。
- 7 2つのロック解除レバーを矢印の方向に回し、ロックする。
- 8 すべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線をプリンタに接続する。その後、アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続する。
- 9 プリンタの電源をオンにする。

電源をオンにしても紙づまりのメッセージが消えないときは、まだ用紙の断片などが内部に残っている可能性があります。再度プリンタの各部を点検し、つまっている用紙を完全に取り除いてください。

プリンタ使用中は定着器周辺が高熱になっています。以降の手順を行うときは、定着器が完全に冷えてから作業を行ってください。定着器が高熱のまま触れると、やけどの原因になることがあります。

トナーカートリッジの交換手順

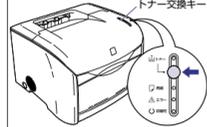
トナーカートリッジが寿命になるとプリンタステータスウィンドウに次のメッセージが表示されます。表示された色のトナーカートリッジを交換してください。

例) ブラックのトナーカートリッジが寿命になった場合

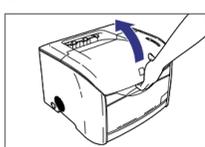


Step1 交換するトナーカートリッジを取り出す

- 1 トナー交換キーを2秒間押す。
- 2 プリンタの動作音が止まったら、上カバーを開ける。



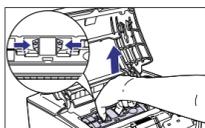
寿命になったトナーカートリッジを交換位置まで移動します。



- 3 交換する色のトナーカートリッジが交換位置まで来ているかを確認する。
- 4 トナーカートリッジをプリンタから取り出す。

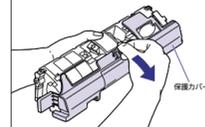
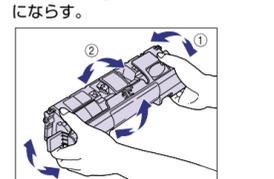
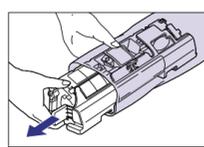


※交換位置まで来ていない場合は、上カバーを閉め、プリンタの動作音が止まってから上カバーを開けます。交換する色のトナーカートリッジが交換位置に来るまで、上カバーの開閉を繰り返してください。

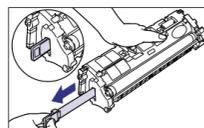


Step2 トナーカートリッジを準備する

- 1 交換する色のトナーカートリッジを保護袋から取り出す。
- 2 ゆっくりと左右に5~6回①、上下に5~6回振り②、内部のトナーを均一にします。
- 3 保護カバーを取り外す。

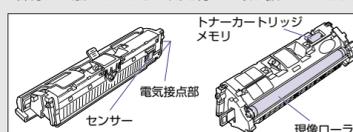


- 4 平らな場所に置き、シーリングテープ(長さ約45cm)を引き抜く。



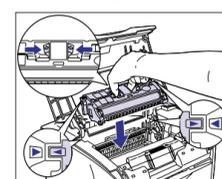
Point

※以下の部分には触れないように気を付けて取り扱ってください。

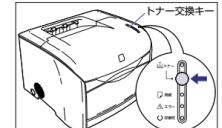


Step3 トナーカートリッジを取り付ける

- 1 トナーカートリッジの取っ手を持って、本体に取り付ける。
- 2 上カバーを閉める。



- 3 プリンタの動作音が止まったら、トナー交換キーを2秒間押す。



しばらくすると印刷ランプが点灯し、プリントできる状態になります。



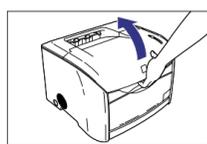
ドラムカートリッジの交換手順

ドラムカートリッジが寿命になるとプリンタステータスウィンドウに次のメッセージが表示されます。ドラムカートリッジを交換してください。



Step1 ドラムカートリッジを取り出す

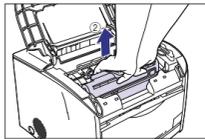
- 1 上カバーを開ける。
- 2 ドラムカートリッジを矢印の方向に押し①、取り出す②。



- 3 ローラの手前にある透明なシートに付いている紙粉やトナーをふき取る。

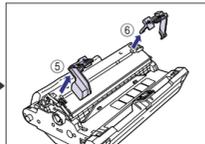
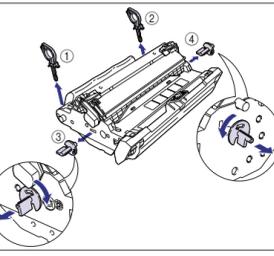


※必ず乾いた柔らかい布を使用してください。



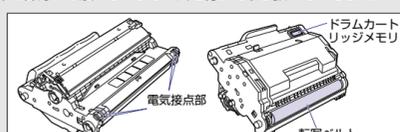
Step2 ドラムカートリッジを準備する

- 1 ドラムカートリッジを保護袋から取り出す。
- 2 ①~⑦の梱包材をすべて取り外す。



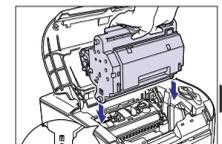
Point

※以下の部分には触れないように気を付けて取り扱ってください。



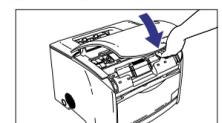
Step3 ドラムカートリッジを取り付ける

- 1 ドラムカートリッジの取っ手を持って、本体に取り付ける。



このような状態になるまで確実にロックしてください。

- 2 上カバーを閉める。



しばらくすると印刷ランプが点灯し、プリントできる状態になります。



プリンタの色味が変わってしまったときには

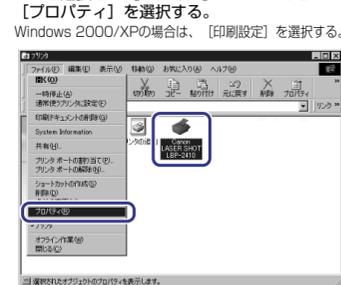
プリントした色味が以前と変わってしまったときには、プリンタのキャリブレーションを行ってください。
※プリンタのキャリブレーションは、Windowsプリンタドライバ上から行います。

キャリブレーションの手順

- 1 [プリンタ] または [プリンタとFAX] フォルダを開く。
- 2 [Canon LASER SHOT LBP-2410] アイコンを選択し、[ファイル] メニューから [プロパティ] を選択する。
- 3 [ページ設定] ページを表示して、[] をクリックする。
- 4 [オプション] メニューから [ユーティリティ] → [キャリブレーション] を選択する。



Windows 98/Me/2000の場合：
[スタート] メニュー → [設定] → [プリンタ] の順でクリックします。
Windows XP Professionalの場合：
[スタート] メニュー → [プリンタとFAX] の順でクリックします。
Windows XP Home Editionの場合：
[スタート] メニュー → [コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタとFAX] の順でクリックします。



プリンタステータスウィンドウが表示されます。



キャリブレーションがはじまり、印刷ランプが点滅します。約65秒かかります。しばらくお待ちください。

お問い合わせ先

■お客様相談センター (全国共通番号)

0570-01-9000 (商品該当番号: 42)

全国64か所にある最寄りのアクセスポイントまでの通話料金でご利用になります。お電話が繋がりましたら音声ガイダンスに従って、商品該当番号<42>または「レーザーショット」とお話しください。

【受付時間】 <平日> 9:00~20:00
<土日祝祭日> 10:00~17:00 (1/1~3を除く)

※PHSまたは海外からご利用の方、ナビダイヤルをご利用いただけません。043-211-9627をご利用ください。
※音声応答システム・受付時間 該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※消耗品はお買い上げいただいた販売店、お近くのキヤノン製品取り扱い店およびキヤノン販売(株)販売窓口にてご購入ください。なお、ご不明な場合は、上記のお客様相談センターにご相談ください。

■Canonホームページ

<http://canon.jp>